

参考資料一覧

1	肉骨粉等の当面の取扱いについて（平成13年10月1日付け 13生畜第3388号農林水産省生産局長・水産庁長官通知）	-----	1
2	肉骨粉等の国内における製造及び工場からの出荷の取扱い （平成14年1月改正）	-----	2
3	BSE技術検討会及びBSE対策検討会委員名簿	-----	3
4	BSE技術検討会提出資料（一部非公開）及び概要		
	(1) 第14回BSE技術検討会	-----	4
	(2) 第16回BSE技術検討会	-----	9
	(3) 第17回BSE技術検討会	-----	17
5	第5回BSE対策検討会提出資料及び議事要旨	-----	26
6	アルカリ処理をした液状の肉骨粉等の処理条件について	-----	35

1 肉骨粉等の当面の取扱いについて(農林水産省生産局長・水産庁長官通知)

13生畜第3388号
平成13年10月1日

各都道府県知事
各地方農政局長
沖縄総合事務局長
独立行政法人肥飼料検査所理事長
関係団体

殿

農林水産省生産局長
水産庁長官

肉骨粉等の当面の取扱いについて

今般、我が国において牛海綿状脳症(BSE)が初めて発生したことに伴い、国民の牛肉消費に対する不安が増大しており、国民の食生活や畜産業、食品産業などにさまざまな影響が生じてきている。

肉骨粉等を反すう動物(牛)以外の家畜(鶏・豚)等に給与することは、科学的に問題がなく、資源の有効利用の観点からも合理的な方式と考えられる。

一方、これまでも、肉骨粉等の使用に当たっては、その安全性の確保を図るため、反すう動物由来の肉骨粉等を反すう動物に使用させないよう適正使用の指導等を行ってきたところである。

しかしながら、一部農家において不適切な使用事例が見られたこと等肉骨粉が誤って反すう動物に給与される可能性も否定できず、また、これにより食肉全体の円滑な流通・消費に支障を来すおそれがある。

このため、肉骨粉等の牛への誤用・流用を防止するとともに、鶏肉・豚肉を含め食肉全体の円滑な流通・消費を確保するため、緊急的な措置として、下記のとおり、飼料用・肥料用の肉骨粉等及び肉骨粉等を含む飼料・肥料の製造及び工場からの出荷の一時停止の要請を行うこととするので、貴管下関係者に対して周知徹底を図りたい。

記

1 対象品目

飼料及び肥料に係る肉骨粉、肉粉、臓器粉、骨粉(1000℃以上で灰化处理されたものを除く。)、血粉、乾燥血漿、その他の血液製品、加水分解たん白、蹄粉、角粉、皮粉、魚粉(製造工場において魚粉以外の動物性たん白を使用していないことが確認されたものを除く。)、羽毛粉、獣脂かす、第2リン酸カルシウム(鉱物由来のもの並びに脂肪及びたん白質を含有しないものを除く。)、ゼラチン・コラーゲン(皮由来のもの及び一定の処理がなされたものを除く。)
等及びこれらを成分とした飼料又は肥料となる可能性があるもの

2 期間

平成13年10月4日から当分の間

2 肉骨粉等の国内における製造及び工場からの出荷の取扱い (平成14年1月改正)

(概念図)

種類	由来動物	条件	ペットフード用・実験動物（非反すう動物に限る）の飼料用	肥料用
肉骨粉等	豚・馬 家きん 鯨・イルカ	牛由来と区分できないもの	継続検討	継続検討
		牛由来と区分できるもの	○	○ (注4)
骨粉 蹄粉 角粉	牛(注1) 由来を含む	牛のSRM(注2)が除去されていないもの	継続検討	継続検討
		蒸製(注3)していないもの		
		蒸製したもの		○ (注4)

継続検討：停止措置の見直しを継続検討

○：停止措置の解除

注1：BSE患者及びBSE疑似患者は混入しないこと。

注2：特定危険部位（脳、眼、脊髄及び回腸遠位部）

注3：蒸製とは、国際獣疫事務局の不活性化条件（133℃、3気圧、20分）を上回る条件で処理したものをいう。

注4：放牧地施用禁止指導、保管・使用制限の表示、原料は化学肥料等と混ぜること

3 BSE技術検討会及びBSE対策検討会委員名簿(平成15年6月現在)

牛海綿状脳症(BSE)に関する技術検討会委員名簿

阿部 亮	日本大学生物資源科学部動物資源科学科教授
小野寺節(座長)	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
片峰 茂	長崎大学副学長
金子清俊	国立精神・神経センター神経研究所疾病研究第7部長
熊谷 進	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
品川森一	(独)農業技術研究機構動物衛生研究所プリオン病研究センター長
筒井俊之	(独)農業技術研究機構動物衛生研究所プリオン病研究センターリスク要因研究チーム長
藤田陽偉	国際獣疫事務局(OIE)アジア太平洋地域代表
三浦克洋	(独)農業技術研究機構動物衛生研究所安全性研究部長
山内一也	財団法人日本生物科学研究所理事
横山 隆	(独)農業技術研究機構動物衛生研究所プリオン病研究センター病原・感染研究チーム長

BSE対策検討会委員名簿

網中俊明	全国複合肥料工業会配合部会長
井島榮治	(社)日本食鳥協会会長
伊藤研一	日本ハム・ソーセージ工業協同組合理事長
伊藤 亘	全国食肉事業協同組合連合会専務
上野千里	全国酪農業協同組合連合会会長
内村和也	千葉県農林水産部畜産課長
梅原宏保	(社)全国養鶏協会副会長
大塚龍郎	日本ゼラチン工業組合規制委員会委員
大野健三	全国農業協同組合連合会常務理事
小笠原莊一	日本チェーンストア協会常務理事
小野寺節	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
金子清俊	国立精神・神経センター神経研究所疾病研究第7部長
神田敏子	全国消費者団体連絡会事務局長
吉川肇子	慶應義塾大学商学部助教授
熊谷 進(座長)	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
沢谷広志	全国食肉衛生検査所協議会会長
椎野雅博	ペットフード工業会会長
志澤 勝	(社)全国養豚協会理事
申 漣	事業協同組合全国焼肉協会常務理事
須藤虎毅	(株)宮城県食肉流通公社代表取締役社長
竹林孝	北海道農政部酪農畜産課長
手塚基文	協同組合日本飼料工業会会長
寺内正光	東京食肉市場株式会社取締役社長
野間嘉愛	(社)日本畜産副産物協会会長
間和輝	全国肉牛事業協同組合常務理事
羽根田實	(社)日本畜産副産物協会副会長
深澤利行	九州大学農学部名誉教授
藤田陽偉	OIEアジア太平洋地域代表
和田正江	主婦連合会参与